

2026年度春 ST-AR Projectとの共催による「高校生研究インターンシップ」 実施機関募集

全国20研究室・7期・累計120名の実績を基盤に、
大学・研究機関との新たな共催モデルを構築します

一般社団法人STudent-Academia Research Project(ST-AR Project)は、2023年の活動開始以来、全国20の研究室と連携し、7期・累計120名の高校生に、実際の研究現場に参加する機会を提供してきました。

2026年度は、これまで培ってきた企画・募集・事前準備・実施支援の仕組みを基盤として、個別研究室との連携から、大学・研究機関との組織的な共催へと取り組みを広げます。各機関の目的や特色に応じた、継続的かつ他機関にも展開可能な連携モデルを構築するため、今年度は原則1機関を対象に、ST-AR Projectへの企画・募集・運営支援に関する費用をいただくず実施します。

本プログラムを共催するメリット

- 実際の研究現場を通じて、貴学・貴機関の研究と教育の魅力を高校生に届けられます。
- 研究に関心を持つ高校生との、通常の大学説明会とは異なる深い接点を形成できます。
- 募集、応募受付、事前学習、参加者との連絡調整、成果報告、効果測定をST-AR Projectが支援し、大学側の運営負担を軽減します。
- アンケート等の結果を実施レポートとして整理し、今後の高大連携・アウトリーチ施策の検討に活用できます。
- 研究室の学生や若手研究者にとっても、専門外の相手に研究を伝える実践的な機会になります。

本募集の趣旨

ST-AR Projectは、「研究者」という職業を次世代に伝えることを使命に、高校生が実際の研究現場で研究者や学生と対話し、実験やディスカッションなどに参加することを通じて、「研究するとはどのようなことか」「研究者はどのように考え、日々取り組んでいるのか」に触れる機会をつくっています。

2023年の活動開始以来、全国20の研究室と連携し、7期・累計120名の高校生が参加してきました。

研究室で数日間を過ごす経験は、高校生にとって、大学での学びや研究職を具体的に考える機会となります。同時に大学・研究機関にとっても、説明会やパンフレットだけでは伝わりにくい研究・教育の魅力を届け、研究に関心を持つ高校生との質の高い接点を築く機会になります。

本募集では、各機関の目的や特色に合わせてプログラムを共同設計いたします。高大連携、研究アウトリーチ、入試広報等に継続的に活用できるモデルを、各機関とともに構築することを目指します。

役割分担

大学側にご対応いただくこと

- 参画いただく研究室・受入教員のリストアップ、学内調整
- プログラム実施にあたっての施設利用・学内手続き
- 受け入れ研究室における、施設固有の安全教育(実験室でのルール等)

ST-AR Projectが担当すること

- 高校生への募集告知・応募受付(既存の生徒コミュニティ・チャネルへの周知を含む)
- 応募者の書類選考、および研究室とのマッチング(大学側とご相談の上で調整します)
- 事前オリエンテーションおよび研究倫理教育の実施、参加同意・保護者同意・守秘義務等に関する必要書類の準備・回収支援(※各機関の規程に沿って個別に調整します。)
- 研究室滞在中の運営サポート
- 成果報告会の企画・運営(大学側と共催)
- 実施後のアンケート・効果測定

標準的な実施条件

- 実施期間:1～5日間
- 1研究室あたりの受入人数:3名前後
- 参加高校生の交通費:自己負担を想定(詳細は個別にご相談ください)

実施タイミングは、貴部局のご都合の良い時期に個別に調整します。研究室のリストアップは大学側で行っていただく想定ですが、選定の相談やアドバイスはST-AR Projectが伴走します。

募集概要

対象

全国の大学・研究機関の広報・入試・アウトリーチ部局。地理的な制約、国公立／私立等の学校種による制約はございません。

募集機関数

原則1機関を対象に実施します。運営体制および個別調整が可能な範囲で、応募状況を踏まえ複数機関を採択する場合があります。

費用

- 参加高校生の交通費・宿泊費:原則として参加者本人の負担
- 受け入れに伴い研究室で必要となる消耗品等:大学・研究機関の負担

費用につきまして、本募集では、ST-AR Projectへの企画・募集・運営支援に関する費用は発生しません。なお、高校生の受け入れに伴い各研究室で発生する消耗品等の実費については、ST-AR Projectでは負担いたしかねますので、大学・研究機関にてご負担ください。

応募条件

以下の2点にご同意いただける団体・部局を対象とします。

1. 実施後の効果測定にご協力いただけること(アンケート、簡単なインタビュー等)。
2. 実施内容や成果を共同事例として紹介する場合、大学名、ロゴ、写真、参加者コメント等を含め、掲載内容と公開範囲を事前に双方で確認すること。

選考方法

お申し込み内容を確認の上、実施目的、時期、受入体制等について個別に協議し、実施機関を決定します。応募多数の場合は、プログラムとの適合性や実施可能性等を総合的に検討します。

実施時期

2026年度中(～2027年3月)を目途に、貴部局のご都合の良いタイミングで個別に調整します。

実施までの流れ

1. 下記のお問い合わせ窓口よりお申し込み
2. ST-AR Projectより内容確認のご連絡(1週間程度を目安)
3. 参画確定・キックオフミーティング(実施時期・研究室候補のすり合わせ)
4. 研究室リストアップ(大学側)／募集・運営設計(ST-AR)
5. プログラム実施
6. 成果報告会・効果測定(アンケート・インタビュー)
7. 事例としての取りまとめ・共有

応募方法

以下の情報を添えて、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

- 大学名・部局名
- ご担当者名・連絡先(メールアドレス・電話番号)
- 想定される実施時期(目安で構いません)
- 参画可能と思われる研究室数の目安
- 応募の動機・背景(任意)
- その他ご質問事項(任意)

お問い合わせ先

一般社団法人 STudent-Academia Research Project(担当:手塚)

E-mail: info@st-ar.org

Tel: 03-5776-2759

Web: <https://st-ar.org>